

9 ご意見

【① 道徳性規範意識】

- ・ 学校外の家庭や近隣の家庭との関わりについても指導してほしい。
- ・ いじめ防止に向け、お互いが尊重できる取組をしてほしい。
- ・ 行為や言葉が乱暴なことがある。高学年から低学年に対してもそのようなことがある。

【③ 指導】

- ・ 自主勉強など毎日自分で考えて勉強している。日々成長していると思う。
- ・ 個性や適性を伸ばす教育方法があれば取り入れてほしい。
- ・ 「勉強は楽しい」と思わせてくれる、意欲を損なわない姿勢で指導を。
- ・ 先生の言葉づかい気になることがある。ふわふわ言葉も使用してほしい。
- ・ 運動会や学芸会など練習熱心なのは良いが、練習時間が延びたり、休けい時間や給食時間が短くなったり、下校時刻が遅くなったりすることが負担になる子どももいることを分かってほしい。学校という場所が、子どもたちにとっても、先生方、保護者にとっても少しでも良い場所になることを願っている。
- ・ 懇談や授業参観だけでは様子が分かりづらいこともある。
- ・ 週末、くつ箱までくつ下のまま廊下を歩かせるのは災害時など危険。常に上ぐつ、下ぐつははかせてほしい。
- ・ ざわざわとまとまりのないように感じられることがあり心配。

【④ 懇談・たより】

- ・ うすずみざくらやメールなどで子どもの様子を随時知らせてくれるのでありがたい。
- ・ うすずみざくらは写真も載っているため、子どももうれしいようだ。
- ・ ベルマーク活動について全校で取り組んでいて素晴らしい結果が出ている。
- ・ eネットで連絡事項だけでなく、子どもたちのよい行いの知らせがあり、あたたかい気持ちになれる。
- ・ eネットは重要なメールだけにしてほしい。不審者メール、インフルエンザメールなどは必要。
- ・ 学年だよりをもう少し早く出してほしい。

【⑤ 施設設備】

- ・ 教室にエアコン設置を希望する。(複数)
- ・ 冬は風邪をひいていなくても、通学時だけでも長ズボンOKにするなど、今の時代の状況にあった形で学校生活をすごしてもらいたい。
- ・ トイレ掃除の指導を。
- ・ 外トイレの改修を。運動会時車いすの方が困っていた。校内トイレも洋式化を。毎年アンケートに書くが改善されない。
- ・ 陸橋滑り止め、体育館カーテンなどの修繕を。

【⑥ あいさつ返事】

- ・ あいさつはできていない子とできていない子の差が大きく分かれている。できていない子のほうが少し多いと感じる。
- ・ 朝のあいさつができていない。「おはよう」と声をかけてもあいさつなし。気付いていても見向きもしないこともある。朝からとてもさびしい気持ちになる。元気にあいさつしてもらいたい。(複数)
- ・ あいさつをして返事ができない子が多く見られる。全員ではないが、気持ちが良いあいさつ、返事ができるのは、すばらしいことだと思う。

【⑦ その他】

- ・ 参観日がほぼ1か月に1度のペースなのは多すぎではないか。
- ・ 運動会の場所が狭い。テントをもう少し改善してほしい。
- ・ 行事のときに保護者のマナーが気になることがある。子どもたちがきちんとできている分、親も手本を見せてほしい。
- ・ 通学班が負担になっている。
- ・ なかなか担任が決まらないことに親子共々不安を感じた。

○ 施設ではトイレ、エアコンについてのご要望が多かったです。

- ・ 外トイレの改修、車いす対応、洋式化は継続して要望を出します。
- ・ エアコンは、設置の方向で動いているようですが、明確な時期等は今のところ不明です。
- ・ 陸橋は、昨年度一度全ての階段を修繕していただきました。再度依頼をいたします。

○ あいさつは、こちらから声をかけるとできる子どもが大多数です。また、毎朝職員室に鍵を取りに来る子どもたちの礼儀正しい姿は素晴らしいです。課題は、来客の方、登下校時や地域で会う顔見知りでない方に自分から進んで、ということです。あいさつをして反応がないときの寂しさを子どもたちが考える場面も必要です。それ以上に、自分のあいさつで元気になったりうれしくなったりする人が周りにたくさんいることを体験してほしいものです。不審者への注意を言われていることも少なからず影響しているかもしれません。粘り強く指導を続けます。

○ 温かいお言葉もたくさんいただきました。ありがとうございます。保護者の皆様、地域の方と手を携え、子どもたちの健やかな成長のために、全職員で努力します。

-
- ・ 子どもが「学校に行くのが楽しみ」「先生も友達も大好き！」と毎日笑顔です。
 - ・ 初めて送る小学校生活にいろいろな不安がありましたが、担任の先生、グッドスタートの先生、どちらの先生もとても子どもたちのことを想い接してくださっているのがとてもよく分かります。いつも本当にありがとうございます。
 - ・ 担任の先生はもちろん、クラスを越えて学年を越えて子どもたちに声をかけ、見守ってくださっているのが、子どもの話からよく分かり、いつもありがたいなあと感じています。

(原文)